

芸術×福祉

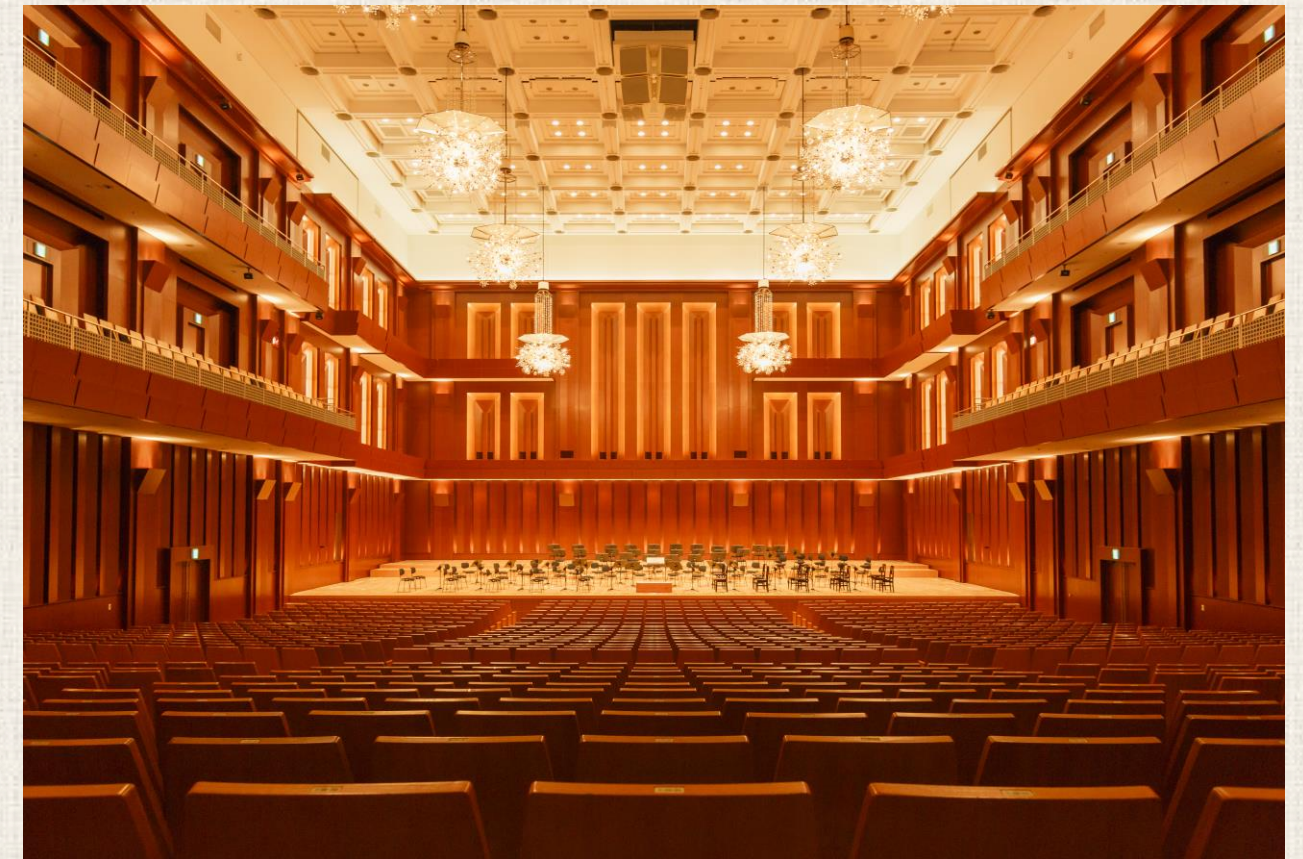
九州・沖縄ネットワーク会議

文化施設部会 | 文化庁
2025年7月4日(金)

(公財)アクロス福岡 事業部 事業グループ 芸術文化チーム
ディレクター 添嶋 麻里

アクロス福岡

- 福岡県の財団組織
- 国際・文化・情報の交流拠点となる、福岡シンフォニーホールや国際会議場を備えた複合施設
- 建物内部には、本格的なクラシック専用の福岡シンフォニーホールをはじめ、国際会議場やイベントホール等の魅力あふれる施設を備えています
- 海外オーケストラ公演等の鑑賞事業のほか、新・福岡古楽音楽祭や人材育成事業(アクロスヴァイオリンセミナー、福岡ジュニアオーケストラ)地域・伝統文化の活性化に取り組んでいます



芸術×福祉 九州・沖縄ネットワーク会議

本事業に取り組んだきっかけ

令和2（2020）年 3月

「福岡県文化芸術振興条例」が制定。（令和元年度）



同年4月1日に施行。（令和2年度）・・・令和2年度からコロナ禍

アクロス × 社会包摂事業

◆令和3年度 芸術文化チームのミッション◆（基本理念より）

第2条-3項

誰もが等しく文化芸術に親しむことができる
環境整備

第2条-5項

障がいのある人の文化芸術活動の推進

アクロス × 社会包摂事業

社内プロジェクトチーム発足

目的: グループの枠を越えて財団を取り巻く各種課題に取り組む。

頻度: 月1回程度の会議を実施。

社会包摂推進PT	ユニバーサル デザイン推進PT	広報戦略・ 販売促進PT
社会包摂の概念を検証し、 財団として取り組むべき課 題を見出すことを目的とす る	劇場内のバリアフリーマップ 製作のための他館視察し社 会的バリアを中心にマップへ 反映させる。	事業来場者の拡大誘致につ いて検証し、U25制度、障が い者割引の導入につなげた。

アドバイザー

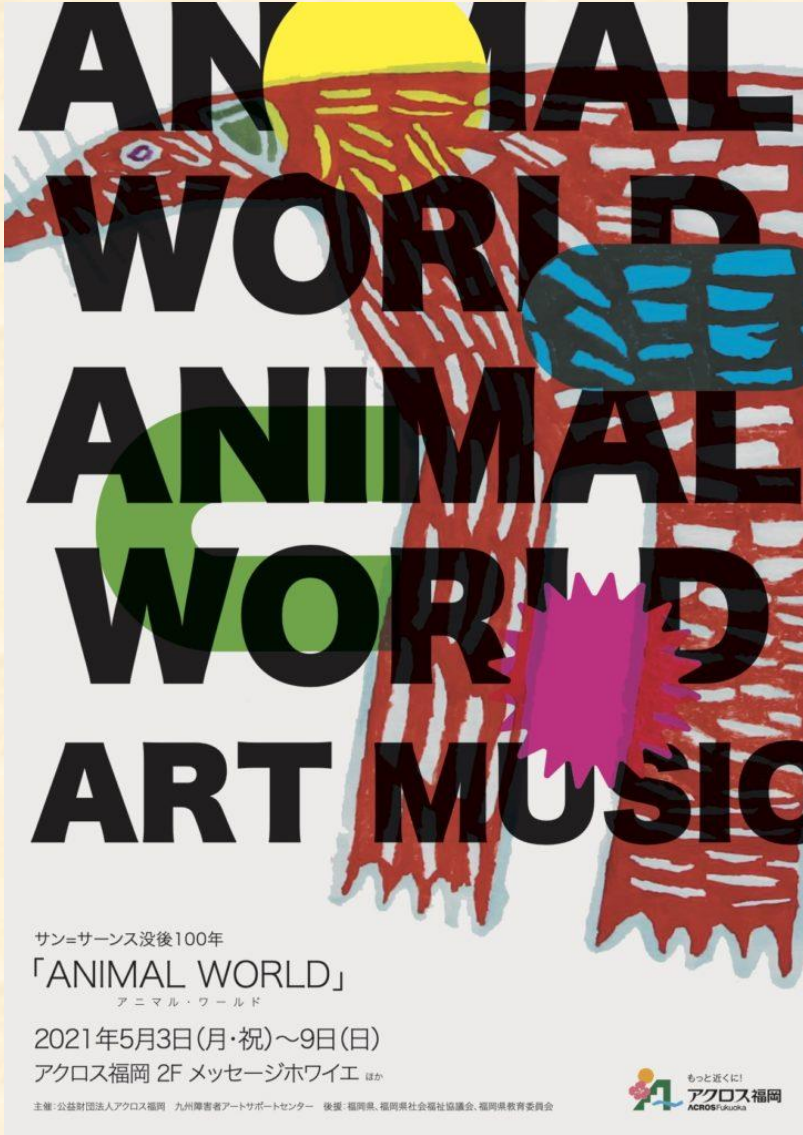
大澤寅雄さん(文化コモンズ研究所 代表・主任研究員)

田北雅裕さん(九州大学大学院芸術工学研究院 准教授)

中村美亜さん(芸術工学研究院 未来共生デザイン部門 教授)

樋口龍二さん(九州障害者アートサポートセンター/FACT センター長)

社会包摂事業 初年度(令和3年/2021年)

音楽×(子ども+障害者)	アート×障害者	音楽×知的発達障害者	アウトリーチ 特別支援学校・支援学級
こどものためのオペラ 令和3年度導入	みんなのアート展 令和3年度～導入	劇場って楽しい!! 令和3年度～導入	アクロス学校キャラバン 特別授業 令和2年度試行実施
			

アクロス学校キャラバン パーカッション教室 @特別支援学校・学級

大好評



初めて独自で取り組んだ
社会包摂事業

大失敗

既存で例年製作してい
子ども向け事業に
鑑賞サポートを付加



鑑賞サポート



イヤーマフ貸出 (先着5台)



車いす席 ※数に限りがあります。



じまぐ



タブレット型字幕サービス ※数に限りがあります。

●入場料 (全席指定) ペア券 (子ども+大人) 2,500円 子ども (3歳～小学生まで) 500円

※0歳から入場可。2歳以下路上鑑賞無料。座席が必要な場合はチケットが必要。※小学生以下のお子様のみのご入場、及び大人 (中学生以上) のみのご入場はできません。
※1グループごとに空席を設けて販売いたします。

●チケット取扱所 6月20日 (日) 一般発売開始

■アクロス福岡チケットセンター (2F) 092-725-9112

※託児サービスを希望される方は、裏面をご覧ください。
※諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

主催：(公財)アクロス福岡 共催：読売新聞社

後援：福岡県、福岡県教育委員会

協力：一般社団法人日本障害者舞台芸術協働機構

鑑賞サポート



イヤーマフ貸出 (先着5台) ※数に限りがあります。



車いす席 ※数に限りがあります。



じまぐ



タブレット型字幕サービス ※数に限りがあります。

お問い合わせ

アクロス福岡チケットセンター

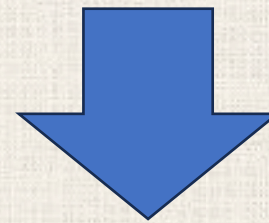
092-725-9112 (10:00～18:00)



※これは音声コード (Unit-Voice) です。
機器やスマホアプリで読み取ると、
情報を音声で聞くことができます。

アクロス福岡における 社会包摂事業に取り組むにあたっての課題

- 人材不足
- 知識不足
- 人脈不足(相談者(社)・当事者を知らない)
- 資金不足 等



- 県内で情報共有を行い、地域で人材育成をする必要がある

相談先

- ・国際障害者交流センタービッグ・アイ
- ・FACT(福岡県障がい者文化芸術活動支援センター)

劇場・音楽堂等における社会包摂

芸術×福祉 地域ネットワーク構築事業(九州・沖縄地区)

発足:令和3年度(2021年)

劇場・音楽堂等における社会包摂 芸術×福祉 地域ネットワーク構築事業として発足。

主催:令和3年度 文化庁 障害者等による文化芸術推進事業

実施主体:国際障害交流センター ビッグ・アイ

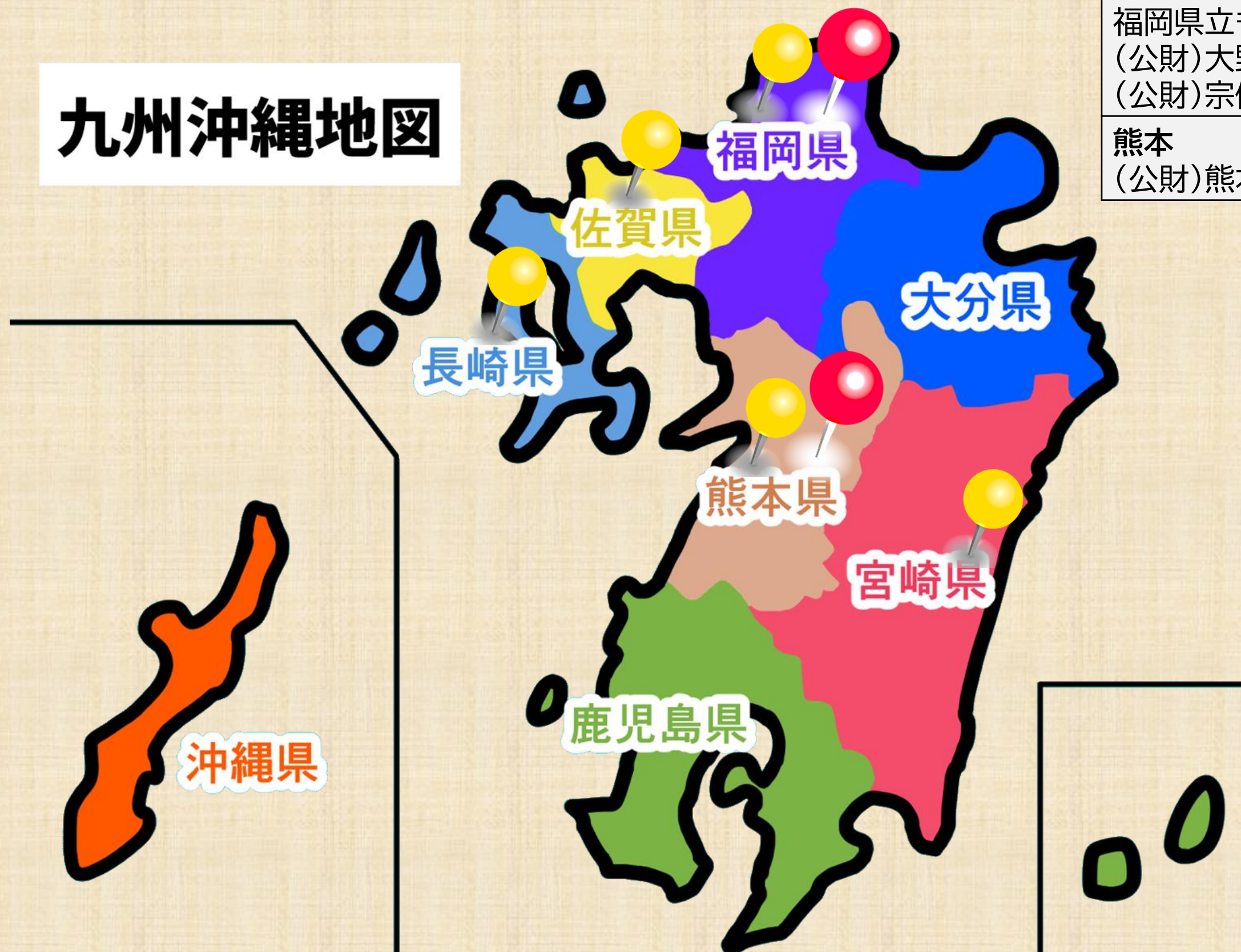
協力:(公財)アクロス福岡、九州障害者アートサポートセンター

令和3年度

・劇場・音楽堂等における社会包摂
芸術×福祉 地域ネットワーク構築事業 として発足

[広域センター] 九州障害者アートサポートセンター
福岡 FACT 福岡県障がい者文化芸術活動支援センター
佐賀 佐賀県障がい者芸術文化活動支援センター SANC
長崎 長崎県障害者芸術文化活動支援センター
熊本 障害者芸術文化活動支援センター @熊本 愛隣館
宮崎 宮崎県障がい者芸術文化支援センター
大分 おおいた障がい者芸術文化支援センター
鹿児島 R4年度(2022)7月開所 鹿児島県障害者芸術文化活動支援センター(KADAC/カダック)
沖縄 R6年度(2025)1/15発足 ricca/りっか(沖縄県障害者芸術文化活動支援センター)

九州沖縄地図



[劇場主幹]
(公財)アクロス福岡

5館

福岡
(公財)アクロス福岡
福岡県立ももち文化センター
(公財)大野城まどかぴあ
(公財)宗像ユリックス

熊本
(公財)熊本県立劇場

令和3年度(初年度)
主催:国際障害者交流
センタービッグ・アイ

劇場・音楽堂等における社会包摂 芸術×福祉 九州・沖縄ネットワーク会議

※令和4年度当初は「九州ネットワーク会議」であったが、R6年度に沖縄ブロックが参入。令和6年度の途中から事業名に「沖縄」を追記、改名。

令和4年度より「つながる、ひろがる、ひと・まち・アート」を本事業の根底理念とし、
(公財)アクロス福岡の自主事業として継承、実施継続中。

主催:(公財)アクロス福岡 協力:国際障害交流センター ビッグ・アイ、九州障害者アートサポートセンター

参加団体:九州内の劇場、博物館、アーティスト、民間企業ほか

本ネットワークは、芸術と福祉の分野を横断し、九州・沖縄各地で活動する人々がつながるための交流・協働のプラットフォームです。障がいのある方や多様な背景を持つ人々が、芸術文化を通じて豊かに関わり合い、生き生きと暮らせる社会の実現をめざします。

劇場・音楽堂等における社会包摂 芸術×福祉 九州・沖縄ネットワーク会議

令和3年度

- ・ 劇場・音楽堂等における社会包摂
芸術×福祉 地域ネットワーク構築事業 として発足

令和4年度

- ・ アクロス福岡が九州のハブ館として事業を継承
- ・ →芸術×福祉 九州ネットワーク会議 として、再始動

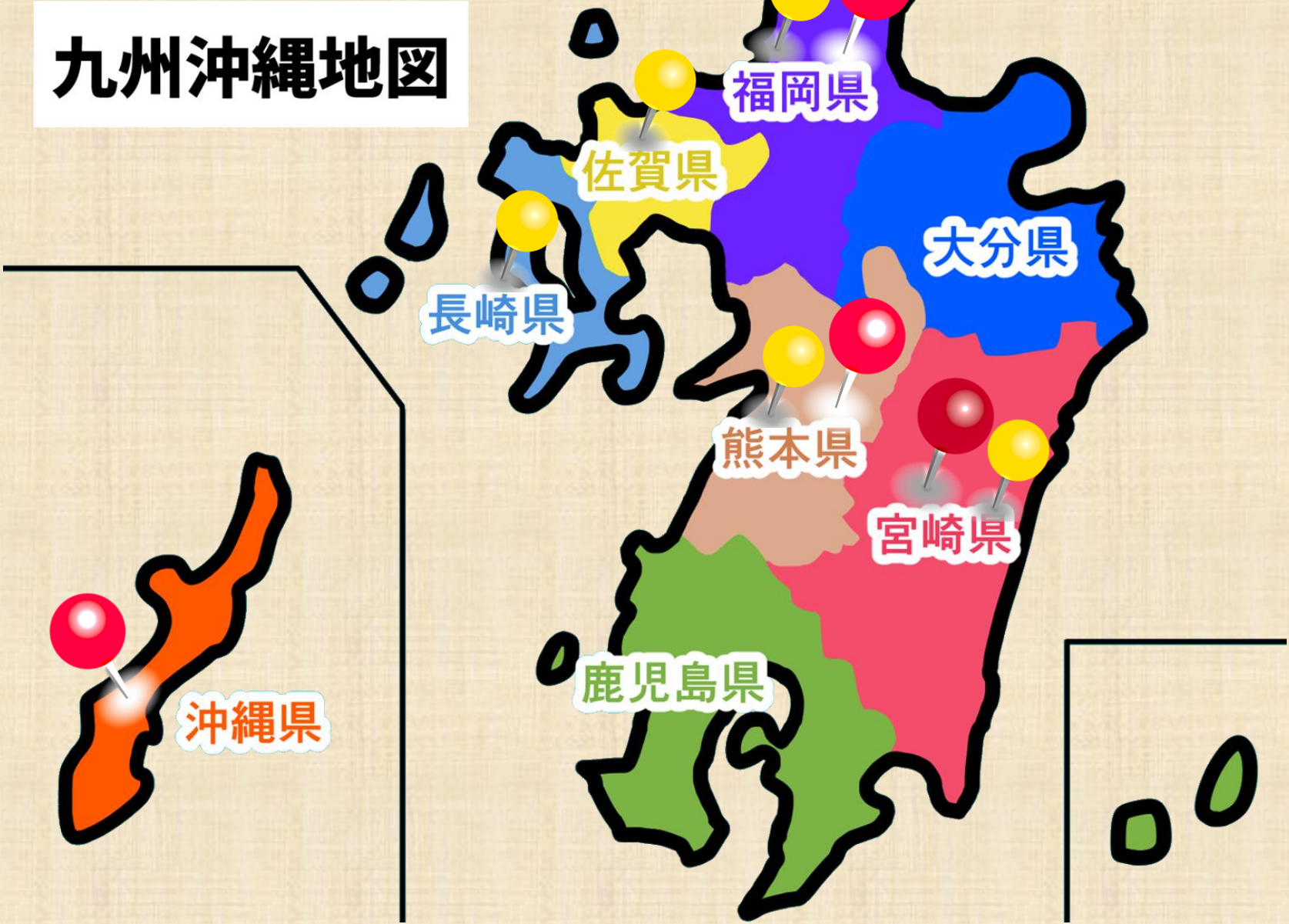
令和5年度

- ・ 博物館、地元のマネジメント会社、アーティストも 追
加で加入し輪が広がっている

令和6年度

- ・ 沖縄の劇場の参加、地元企業・奏者等の参加が増え輪が
広がっている。

[広域センター] 九州障害者アートサポートセンター
福岡 FACT 福岡県障がい者文化芸術活動支援センター
佐賀 佐賀県障がい者芸術文化活動支援センター SANC
長崎 長崎県障害者芸術文化活動支援センター
熊本 障害者芸術文化活動支援センター @熊本 愛隣館
宮崎 宮崎県障がい者芸術文化支援センター
大分 おおいた障がい者芸術文化支援センター
鹿児島 R4年度(2022)7月開所 鹿児島県障害者芸術文化活動支援センター(KADAC/カダック)
沖縄 R6年度(2025)1/15発足 ricca/りっか(沖縄県障害者芸術文化活動支援センター)



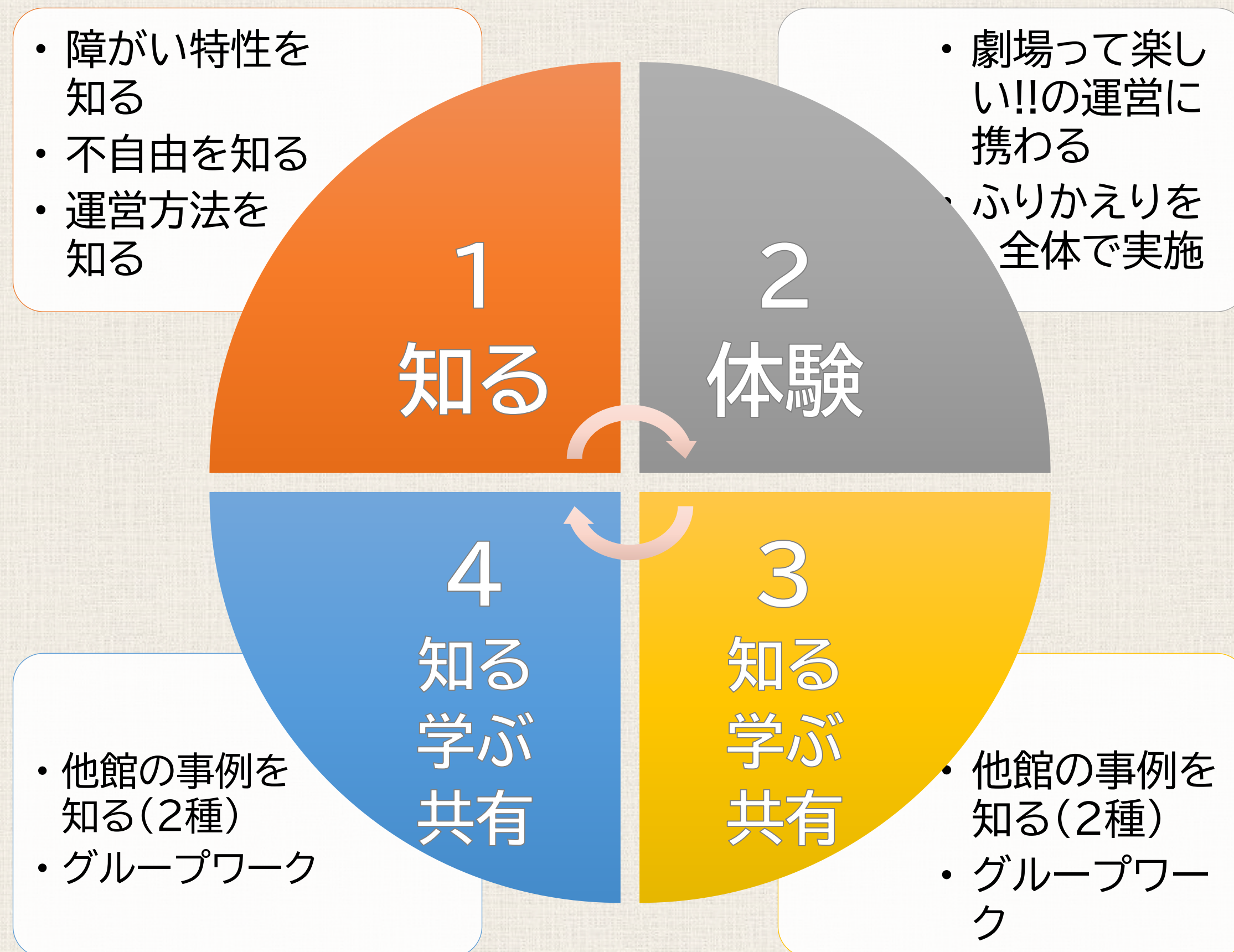
[劇場主幹] (公財)アクロス福岡	19館
福岡 アクロス福岡 福岡県立ももち文化センター 大野城まどかぴあ 宗像ユリックス 福岡市文化芸術振興財団 ユメニティ直方 岡垣サンリーアイ 久留米シティプラザ なかまハーモニーホール アートマネジメントセンター福岡 福岡市民会館 福岡市民ホール ウェルとばた 北九州市立響ホール 黒崎ひびしんホール ミリカローデン那珂川 大牟田文化会館 北九州芸術劇場 石橋文化センター 九州交響楽団 九州国立博物館 九州大学芸術工学部、地方自治体ほか	
熊本 熊本県立劇場	
宮崎 宮崎県立劇場 都城市文化振興財団	
沖縄 那覇文化芸術劇場なはーと	

令和3年度～7年度参加館

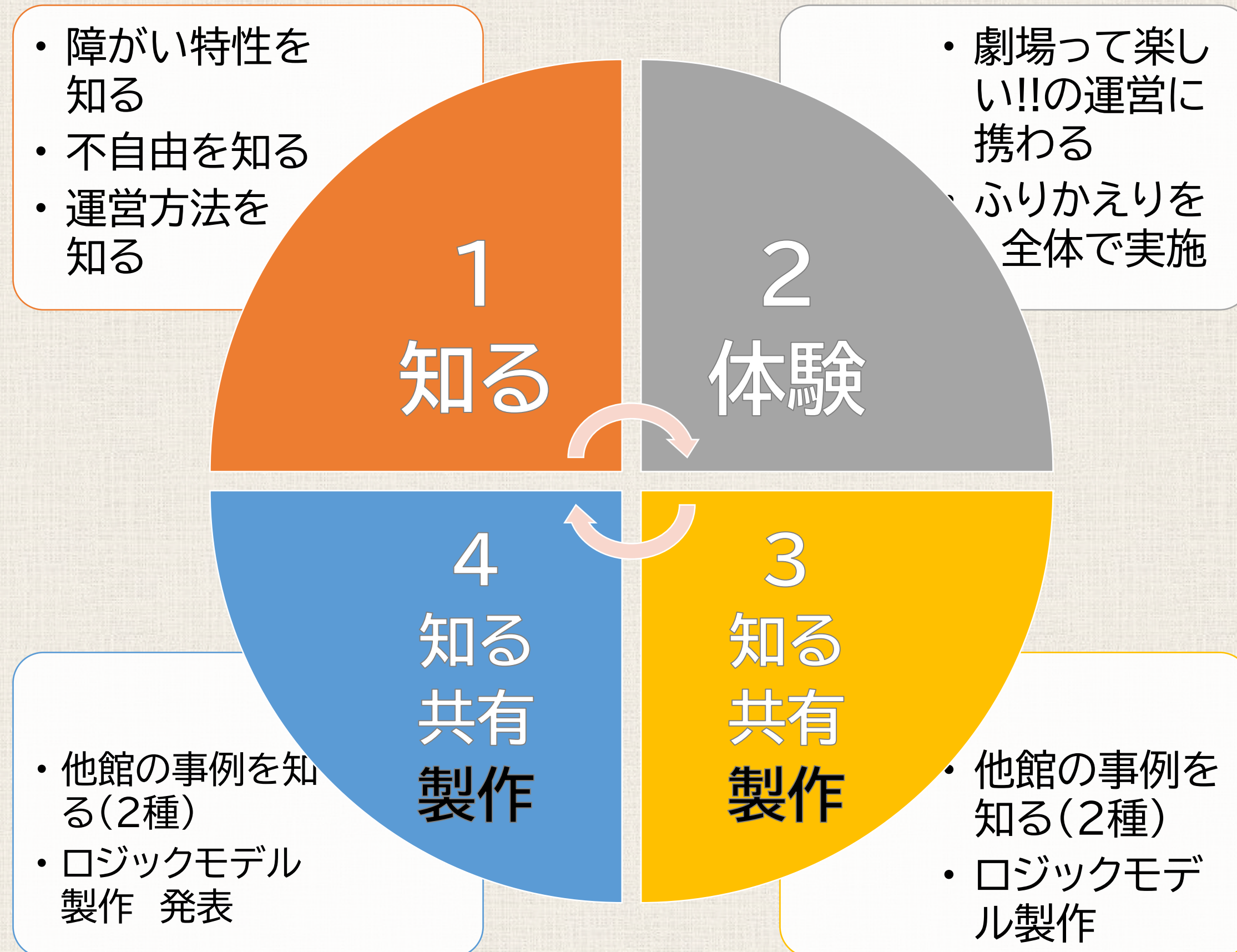
◆合理配慮の義務化◆

- ・2016年(H28)に障害者差別解消法が制定され、
国や自治体で「合理的配慮」が義務となりました。
- ・2021年(R3)5月の改正では、
民間事業者に対しても合理的配慮の義務化が決まり
2024年6月(R6)より施行されました。

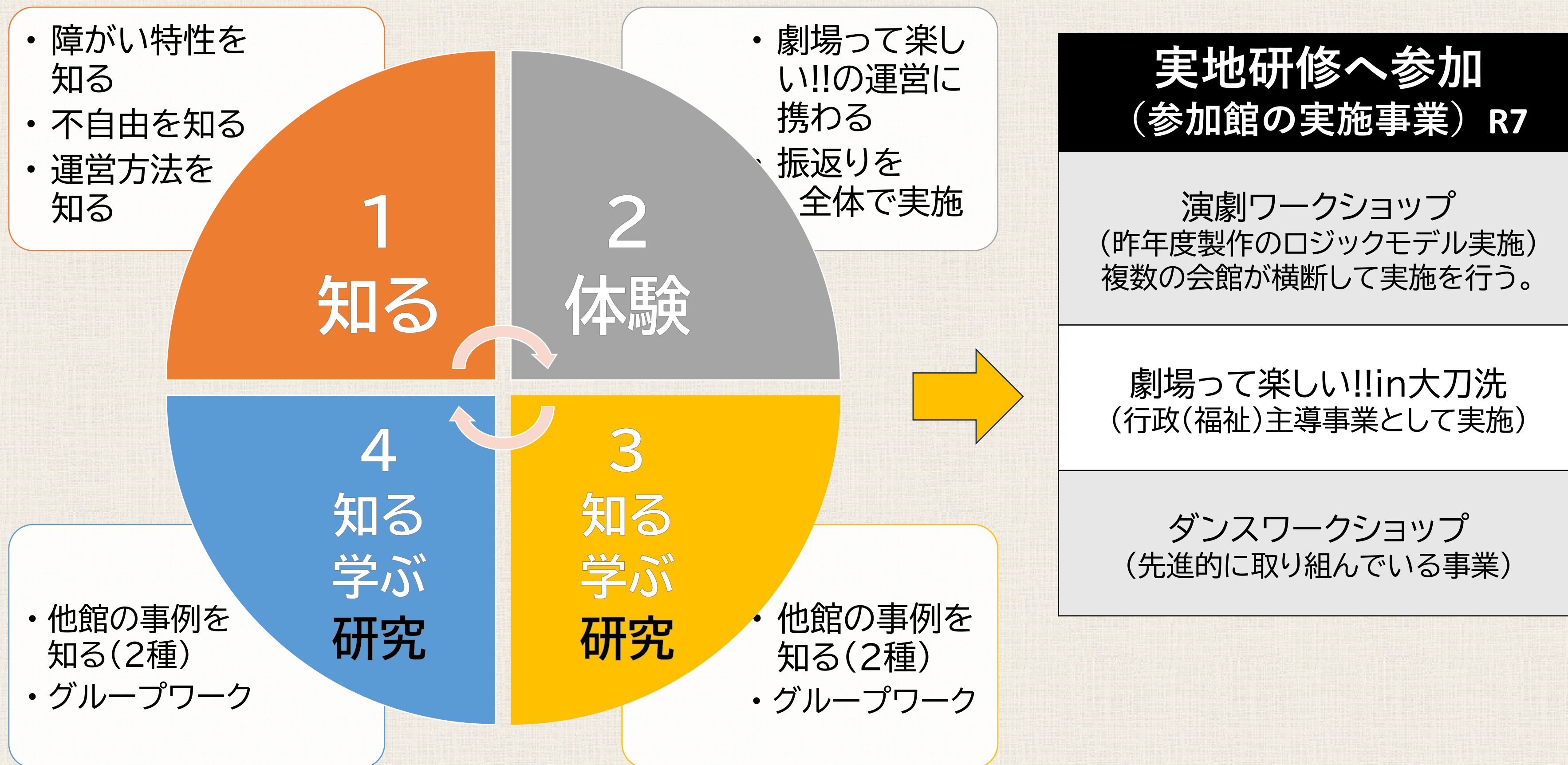
九州・沖縄ネットワーク会議 循環図 1



九州・沖縄ネットワーク会議 循環図 2 (ロジックモデル製作年度)



九州・沖縄ネットワーク会議 循環図 3 (ロジックモデル実地研修年度)



劇場・音楽堂等における社会包摂 芸術×福祉 九州・沖縄ネットワーク会議

【目的】 社会包摂事業における、九州内劇場等の人材育成(実働スタッフ)と各館間の情報共有を行うネットワークの構築

【内容】 各地の実践事例共有、課題解決に向けた意見交換、学び合いの機会を提供
実践研修では、スタッフが課題解決に取り組む。
研修終了後に全員で振り返りを実施し全体共有を行う。
この研修の成果を各館に持ち帰り、各館オリジナルの手法にて多様な事業に展開実施を行う。(PDCAC)

【成果】 令和6年度のロジックモデルで製作した事業を今年度、実証実施する。
劇場×国立博物館×市による協働事業(ワークショップ形式)



◆合理的配慮の義務化◆

劇場(文化施設)の課題

何から手をつけたらいいかわからない



スタッフ研修

舞台芸術の鑑賞に障害のある観客を迎えるために
どのような準備が必要でしょうか？



障がいのある人たちが
安心して来場出来る 空間として 必要なことは

1. 来場者の特性を知り、環境を整える



障がいのある人たちが
安心して来場出来る 空間として 必要なこととは

2. 来場者の特性を知り体験する

現場体験ワークショップ

※運営はFACT

職員が障がいのある方と一緒に施設館内を巡回体験し、バリアを確認。気づきを共有。

＊車椅子利用者 ＊視覚障がい者 ＊聴覚障がい者



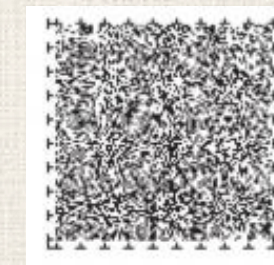
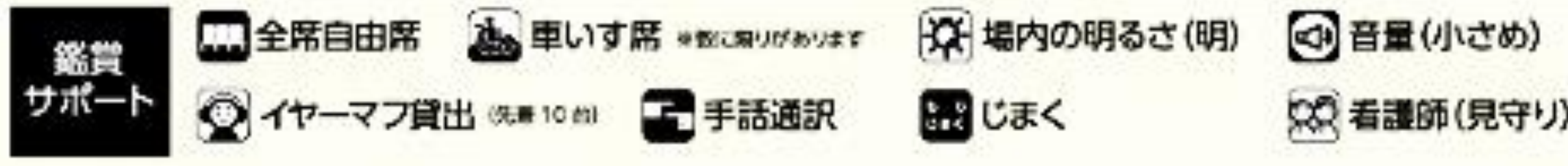
障がいのある人たちが
安心して来場出来る 空間として必要なこととは？



鑑賞サポート



対象は？



音声コード「Uni-Voice」

知的・発達障がい児(者)にむけての劇場プログラム 「劇場って楽しい!!」

令和3年度[1回目]
「打楽器♪おもちゃ箱」
3月12日(土)
1回公演・193人[248人]

令和4年度[2回目]
「ジャズのリズムで世界旅行♪」
3月25日(土)
1回公演・316人[353人]

令和5年度[3回目]
「打がっき♪おもちゃ箱2夏休み編」
8月5日(土)
2回公演・668人[810人]

令和6年度[4回目]
「尺八さんとピアノ姫♪」
8月3日(土)
2回公演・411人[728人]

令和7年度[5回目]
「魔法使いとこびとたち」
8月2日(土)
2回公演

知的・発達障がい児(者)にむけての劇場体験プログラム

劇場って楽しい!!

2022 in アクロス福岡

どうして大きな音で
プザーがなるの?
どうして暗いの?

こたえがわかれば
劇場は楽しい!!

入場料 500円

申込締切
2月28日(月)
必着

出演 パーカッション・パフォーマンス[CILI]
岩崎 雅子 / 村岡 慈子 / 若菜 祐子
案内人 小野 香織

会場内
大ホール
●聴覚的ギャップ(カナルフスキー)
●シンコペーティッドクロック(アンダーソン) (ほか(予定))

打がっき♪おもちゃ箱
2022年 3月12日 土
公演 14:00~15:00 (開場 13:15~)

会場 アクロス福岡 イベントホール(地下2階) 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-1-1
●対象:知的・発達障がい児(者)、支援者、ご家族 ●申込締切:2月28日(月) ●定員:200名(要申込・先着順) ●入場料:ひとり500円(当日精算) ※3歳以上有料 ※0歳から入場可

観客サポート
●全席自由席 ●貸し出す席 ●手話通訳 ●音声(小・中・大) ●場内の明るさ(明) ●イヤーマフ貸出 (貸出 10分) ●手話通訳 ●じまぐ ●看護席

主催:公益財団法人 アクロス福岡
後援:福岡県、福岡県教育委員会
協力:九州障害者アートサポートセンター/芸術×福祉 九州ネットワーク会議 2022 参加団体
企画・コーディネート:国際障害者交流センター ビッグ・アイ

知的・発達障がい児(者)にむけての劇場体験プログラム

劇場って楽しい!!

2023 in アクロス福岡

どうして大きな音で
プザーがなるの?
どうして暗いの?

こたえがわかれば
劇場は楽しい!!

入場料 500円

申込締切
3月10日(金)
必着

出演者 月岡隆生子 / 藤しのぶ / 村岡 慈子
案内人 小野 香織
演奏者 小野 香織
演奏曲(予定) 海 / アンダー・ザ・シー / きらきらぼし ほか

ジャズのリズムで世界旅行〜
2023年 3月25日 土
公演 14:00~15:00 (開場 13:15~)

会場 アクロス福岡 イベントホール(地下2階) 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-1-1
●対象:知的・発達障がい児(者)、支援者、ご家族 ●申込締切:3月10日(金)必着 ●定員:200名(要申込・先着順) ●入場料:ひとり500円(当日精算) ※3歳以上有料 ※0歳から入場可

観客サポート
●全席自由席 ●貸し出す席 ●手話通訳 ●音声(小・中・大) ●場内の明るさ(明) ●イヤーマフ貸出 (貸出 10分) ●手話通訳 ●じまぐ ●看護席

主催:公益財団法人 アクロス福岡
後援:福岡県、福岡県教育委員会
協力:芸術×福祉 九州ネットワーク会議 2022 参加団体
企画・コーディネート:国際障害者交流センター ビッグ・アイ

知的・発達障がい児(者)にむけての劇場体験プログラム

劇場って楽しい!!

2023夏 in アクロス福岡

どうして大きな音で
プザーがなるの?
どうして暗いの?

こたえがわかれば
劇場は楽しい!!

入場料 500円

申込期間
6月17日(土)~
7月21日(金)

出演者 パーカッション・パフォーマンス[CILI]
岩崎 雅子 / 若菜 祐子 / 村岡 慈子
案内人 小野 香織
演奏曲(予定) 海 / アンダー・ザ・シー / きらきらぼし ほか

打がっき♪おもちゃ箱2 夏休み編
2023年 8月5日 土
(1回目) 公演 11:00~12:00(開場 10:15~)
(2回目) 公演 14:00~15:00(開場 13:15~)

会場 アクロス福岡 イベントホール(地下2階) 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-1-1
●対象:知的・発達障がい児(者)、支援者、ご家族 ●申込期間:6月17日(土)~7月21日(金)※先着順、定員に達し次第受付終了
●定員:200名(要申込・先着順) ●入場料:ひとり500円(当日精算) ※3歳以上有料 ※0歳から入場可

観客サポート
●全席自由席 ●貸し出す席 ●手話通訳 ●場内の明るさ(明) ●音声(小・中・大) ●イヤーマフ貸出 (貸出 10分) ●手話通訳 ●じまぐ ●看護席

主催:公益財団法人 アクロス福岡
協力:芸術×福祉 九州ネットワーク会議 2023 参加団体
後援:福岡県、福岡県教育委員会
企画・コーディネート:国際障害者交流センター ビッグ・アイ

知的・発達障がい児(者)にむけての劇場体験プログラム

劇場って楽しい!!

2024 in アクロス福岡

どうして大きな音で
プザーがなるの?
どうして暗いの?

こたえがわかれば
劇場は楽しい!!

入場料 500円

申込期間
5月15日(水)~
5月31日(金)

出演者 尺八山崎 幸雄 / ピアノ 津川 美貴 / パーカッション 村岡 慈子
案内人 小野 香織
演奏曲(予定) 子犬のワルツ / 音の流 / オブラディ・オブラド / レイト・ナイト・ビー ほか

尺八さんとピアノ姫♪
2024年 8月3日 土
(1回目) 公演 11:00~12:00(開場 10:15~)
(2回目) 公演 14:00~15:00(開場 13:15~)

会場 アクロス福岡 イベントホール(地下2階) 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-1-1
●対象:知的・発達障がい児(者)、支援者、ご家族 ●申込期間:5月15日(水)~5月31日(金)※先着順、定員に達し次第受付終了
●定員:300名(要申込・先着順) ●入場料:ひとり500円(当日精算) ※3歳以上有料 ※0歳から入場可

観客サポート
●全席自由席 ●貸し出す席 ●手話通訳 ●場内の明るさ(明) ●音声(小・中・大) ●イヤーマフ貸出 (貸出 10分) ●手話通訳 ●じまぐ ●看護席(見守り)

主催:公益財団法人 アクロス福岡
協力:芸術×福祉 九州ネットワーク会議 2024 参加団体
後援:福岡県、福岡県教育委員会
企画・コーディネート:国際障害者交流センター ビッグ・アイ

知的・発達障がい児(者)にむけての劇場体験プログラム

劇場って楽しい!!

2025 in アクロス福岡

どうして大きな音で
プザーがなるの?
どうして暗いの?

こたえがわかれば
劇場は楽しい!!

入場料 500円

申込期間
5月15日(水)~
5月31日(土)

出演者 こびとたちパーカッション・パフォーマンス[CILI]
岩崎 雅子 / 村岡 慈子 / 若菜 祐子
案内人 小野 香織
演奏曲(予定) 魔法使い(ダンス)/音田 彩乃
みんなで遊ぶ「うたメドレー」

魔法使いとこびとたち
~魔法の呪文「ダダダンス!」~
2025年 8月2日 土
(1回目) 公演 11:00~12:00(開場 10:15~)
(2回目) 公演 14:00~15:00(開場 13:15~)
※上演時間 約60分(休憩なし)

会場 アクロス福岡 イベントホール(地下2階) 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-1-1
●対象:知的・発達障がい児(者)、支援者、ご家族 ●申込期間:5月15日(水)から5月31日(土)まで ●定員に達し次第受付終了
●定員:300名(要申込・先着順) ●入場料:ひとり500円(当日精算) ※3歳以上有料 ※0歳から入場可

観客サポート
●全席自由席 ●貸し出す席 ●手話通訳 ●場内の明るさ(明) ●音声(小・中・大) ●イヤーマフ貸出 (貸出 10分) ●手話通訳 ●じまぐ ●看護席(見守り)

主催:公益財団法人 アクロス福岡
協力:芸術×福祉 九州ネットワーク会議 2025 参加団体
後援:福岡県、福岡県教育委員会
企画・コーディネート:国際障害者交流センター ビッグ・アイ

社会包摂事業の役割分担

障がい児(者)対象	マタニティ対象事業	乳幼児対象事業	子ども対象事業	バリアフリー	当事者の舞台発表
劇場にであう 初めて体験の創出	ママ・パパ・ベビー みんなでリラックス	家族みんなで楽し む優しい公演	音楽や演劇等を 楽しむ事業	障害の有無に関わ らず誰でも楽しめる	障害児(者)がダン スや音楽を発表
アクロス福岡	アクロス×九響	宗像ユリックス	県内各地	九州交響楽団	ももち文化センター
					



おわかれ したいと
おもいます。
みなさん
げんきよく いきますよー。
せーのっ。
『げきじょうって』『たのしい!!』。

11:58

合言葉で始まり、
合言葉に終わる。

あいことば

「劇場って
楽しい!!!」



げきじょう たの だ ばこつー なつやす へん
劇場って楽しい!!「打がっき♪おもちゃ箱2 夏休み編」

かいえんじかん 開演時間
しゅうえんじかん 終演時間
じょうえんじかん 上演時間

ごぜん 午前11時00分
ごご 午後 0時00分
60分

きゅうけい 休憩はありません

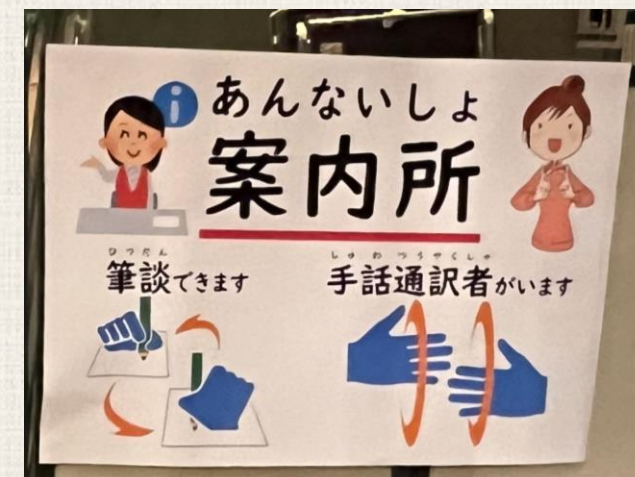


アンケート回収箱

きょうりよく
ご協力ありがとうございます



鑑賞サポート



きゅうごしつ 救護室



かんごし 看護師



授乳室 (女性専用)



入口

受付

おひとり 500円です



領収証をご希望の場合は お申し付け下さい

午前10時15分から
ホールに入場できます



きょう こうえん
今日の公演は

ぜんせきじゆう
①全席自由です

じまく
②舞台上に字幕がでます

舞台の左側で

しゅわつうやく
③手話通訳をします

イヤーマフ

ぼうおん
(防音ヘッドフォン)

か だ
貸し出しをしています

※貸出無料※先着10名様

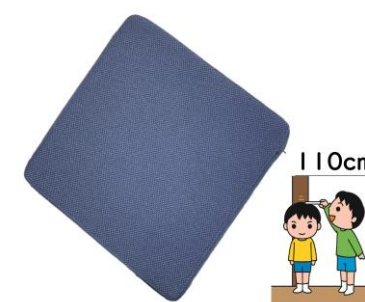


クッション

みまん

110cm未満のおともだちに

か だ
貸し出しをしています



ひとやすみ スペース

ほーる じっし
ホールで実施している
ぶたい もにたー み
舞台を、モニターで見るこ
とができるよ!



場内 誘導

館内のご案内

◆	クッション 貸出	←
🎧	イヤーマフ 貸出	←
👉	救護室	→
👩	看護師	→
👶	ひとやすみスペース	↑
🍼	授乳室	↑
👩	女性トイレ	→
👨	男性トイレ	→
♿	車いす用トイレ	←

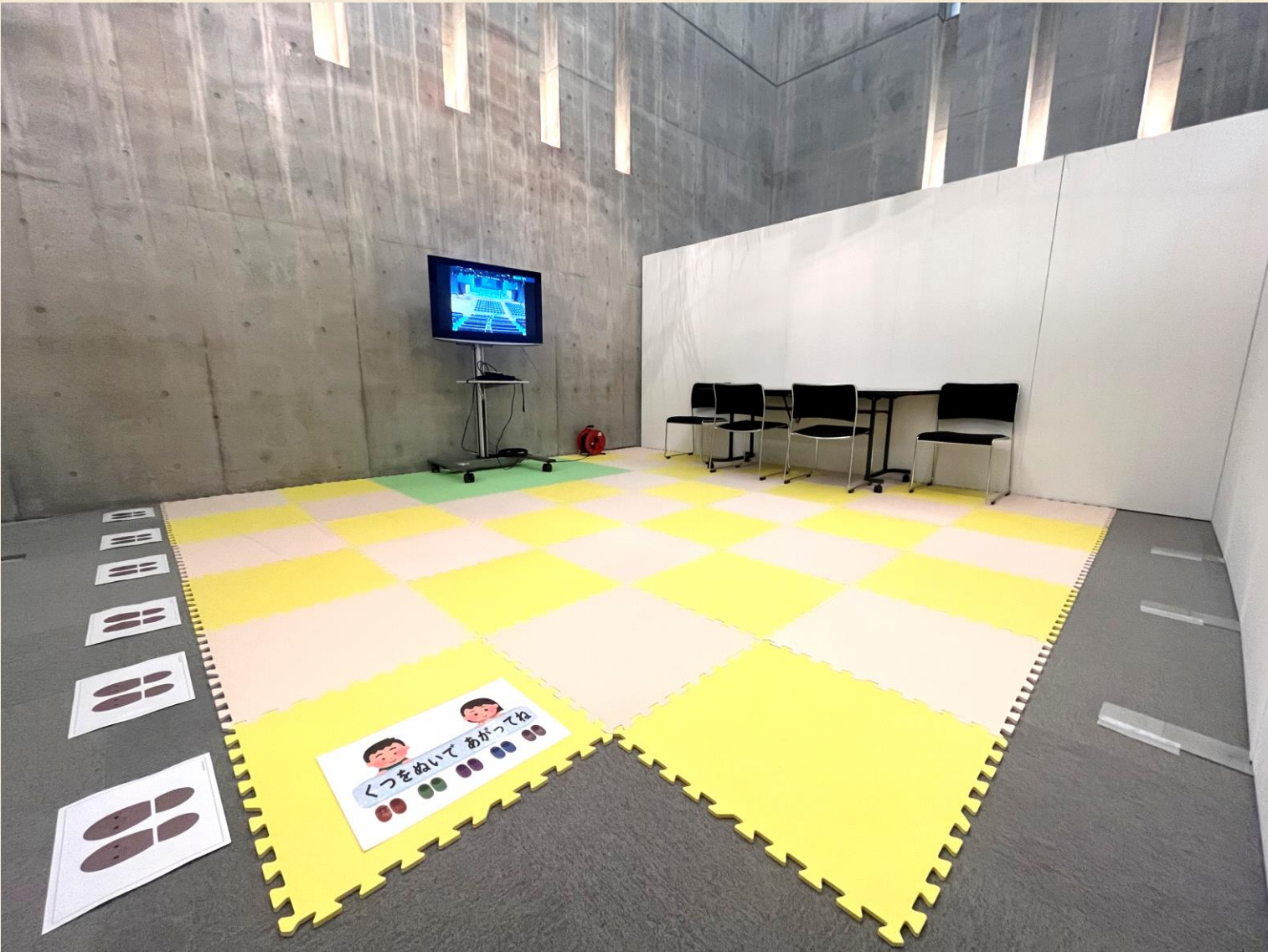


↑
トイレ



おんなのこ







今後の展望

本会議を通じて、ネットワークを広げながら、九州・沖縄各地の実践者同士が学び合い、地域の課題に応じた創造的な取り組みが根づくことを目指しています。

芸術と福祉の架け橋として、誰もが参加しやすく、支え合える社会のかたちを探り続けます。

今後の人口減少社会において予算減、人材不足に直面することが想定されます。また文化施設が社会に価値を還元するためには、財源が必要となります。

現在、当社だけの財源で、本ネットワーク会議を行っていますが、全九州に広がりを見せています。今後このネットワーク事業を維持していくために、利用しやすい助成金の整備を切に願います。

文化庁等の助成金等を有意義に活用してまいりたいと存じます。